

国語科 中学校 1年

単元名 古典との出会い
「今に生きる言葉」

本時の流れ

- ・本時までの学習の過程を振り返る。
- ・故事成語について学んだことを振り返る。

- ・本時の目標と、課題について理解する。
- ・館内の本の配置について知る。

- ・新聞記事から故事成語の使用例を探す。

新聞記事にも著作権が働きます。
詳しくは日本新聞協会のHP等で
確認をする。

- ・見つけた故事成語について、「紹介カード」の項目を調べる。

「紹介カード」は
こちら

- ・次時に「紹介カード」を完成し、提出することを予告しておく。

・「紹介カード」をもとに各自が
見つけた故事成語の音読をする
こともできる。

本時の目標

- 故事成語の使用例を通して、現代に生きるものの見方や考え方を理解する。

【本時の目標】

- ・新聞記事を題材に故事成語の使用例を探す。
- ・見つけた故事成語について調べ、理解を深める。

【作業の手順】

- 館内の図書の配置について知る。
- 「紹介カード」を作成するために必要な本を探す。
- 「紹介カード」を作成する。

【図書館の利用について】

- ・本時の内容は教室でも可能なものであるが、以下のような理由で図書館を利用した。
 - *作業スペースが広い。
 - *必要な本をすぐに利用できる。
 - *図書館への関心を高め、読書活動の推進が期待できる。

【新聞記事を題材にすることについて】

- ・言葉を最小限にそぎ落して文章が書かれている新聞では、故事成語などの慣用的な表現が効果的に使われることが多い。
- ・切り抜くという作業に適している。

【紹介カードの特徴】

- ・図書資料については具体的に指示せず、必要な本を探す楽しみも盛り込んだ。

- ・「紹介カード」は教室に掲示する。
- ・第3次で、今回の文例をもとに研究発表会を行う。

単元の流れへ

HOME